

社会とつながる、広がる学び

宮城学院女子大学では、「自主の精神」のもと、自主的・実践的な学び、社会貢献の場を提供しています。本学の学生たちは、狭義の勉学や研究にとどまらない多様な自主活動を展開してきました。卒業後に大きく羽ばたくための「社会基礎力」の育成をするために、プロジェクト活動を続けています。
※宮城学院女子大学の学生による自主活動への取り組みは、「大学基準協会」から最高ランクのS判定をいただきました。

地域・企業連携プロジェクト



宮城学院クリスマスマーケット (毎年12月開催)

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子どもたちだけで外遊びすることが難しい時代です。一方、18歳未満の子どもの7人に1人が貧困であると報告されているなか、地域コミュニティと連携する子ども食堂などの取



ダミー文章です。将来の夢のために、子どもと関わる活動に積極的に参加しました。将来の夢のために、子どもと関わる活動に積極的に参加しました。/中村彩香(食品栄養学科4年)



KAKEHASHI Project

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



子どもたちへの奉仕活動

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



桜ヶ丘 杜の音楽祭

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



仙台市と連携「女性と社会」

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



河北新報社の学生モニター

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



桜ヶ丘で料理教室

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



楽天球団との連携で トークショーや企画運営を実施

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子どもたちだけで外遊びすることが難しい時代です。一方、18歳未満の子どもの7人に1人が貧困であると報告されているなか、地域コミュニティと連携する子ども食堂などの取



ダミー文章です。将来の夢のために、子どもと関わる活動に積極的に参加しました。将来の夢のために、子どもと関わる活動に積極的に参加しました。/中村彩香(食品栄養学科4年)

自主活動プロジェクト

学生が自主的に「やってみたい!」を運営する場を支援しています。



国際支援活動 Triangle

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



SJT@MG

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



Internatioなる!?

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



誰でもできる算数教具を開発

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども



おいしい放課後

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子ども

Pick up

地域との連携を力強く推進 社会連携センター

ダミー文章です。学校が終わった後、子どもたちはどこに居るのでしょうか。昔と違い、子どもが被害者となる事件も少なく、子どもたちだけで外遊びすることが難しい時代です。一方、18歳未満の子どもの7人に1人が貧困であると報告されているなか、地域コミュニティと連携する子ども食堂な